



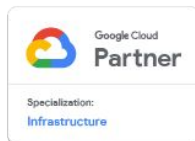
SaaS インテグレーションによる DX ビジネス開発

.....

NRIデジタル株式会社 吉田純一

NRIdigital

NRIデジタルは野村総合研究所グループの
デジタルビジネス専門家集団です
多様なプロフェッショナルが
デジタルによるビジネス変革を推進します



多様なプロフェッショナルが集結

新たなテクノロジー領域への挑戦

価値共創型のビジネス創出

自己紹介

吉田 純一

NRIデジタル株式会社 ディレクター

- DX戦略の立案・推進、デジタルを活用した事業開発を支援。
- マーケティング・アナリティクス領域を中心に、クラウドサービスを活用したデータ基盤構築、データ活用支援の事例多数。



本日は話すこと

デジタルトランスフォーメーションの実現に

SaaSをどのように活用するか？

DXとは何か



そもそもデジタルとは

- 離散量(とびとびの値しかない量)のこと
- アナログ(=連続量)の対義語



今なぜデジタルなのか？

Digitization
(デジタイゼーション)

- 紙やプロセスをデジタル化する

Digitalization
(デジタライゼーション)

- デジタル化された紙やプロセスを前提として、
ビジネスの進め方を変える
(= デジタル化した**データの活用**)

Digital Transformation
(デジタル変革:DX)

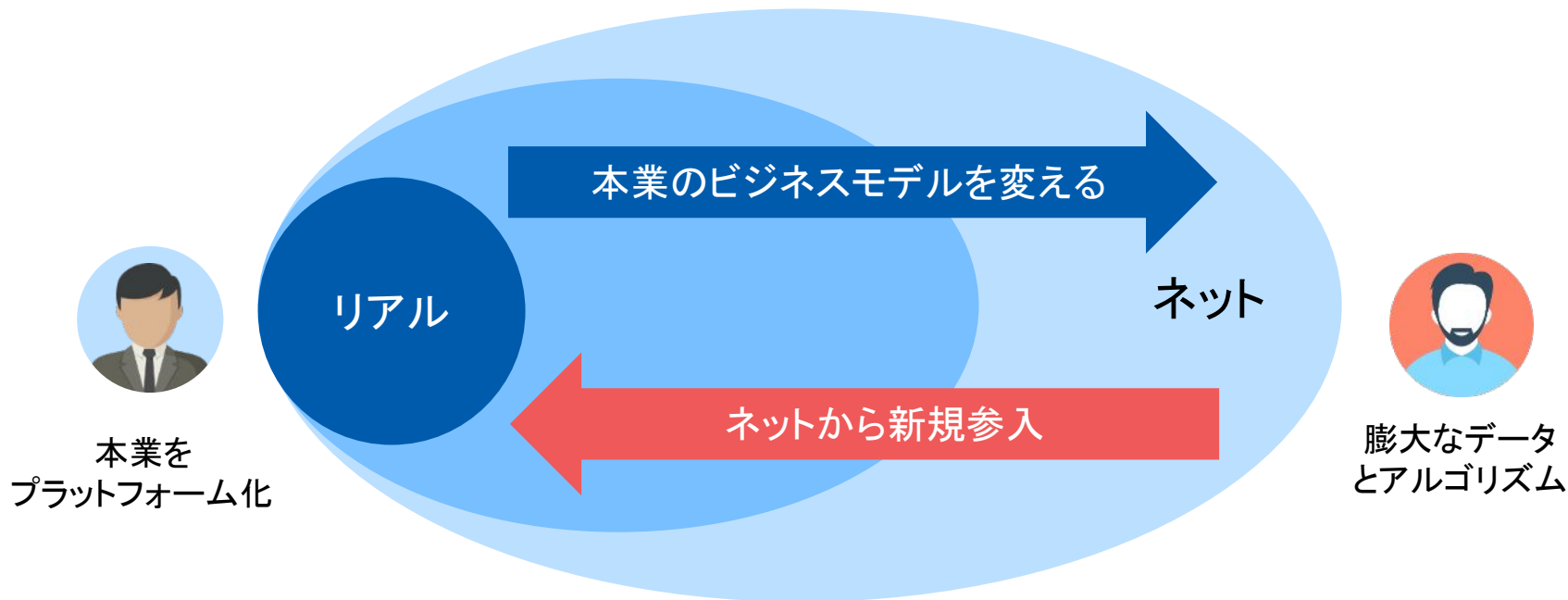
- あらゆるものがデジタル化することで、
事業構造や産業構造を変える
(= **ビジネスモデル、プレイヤーの変化**)

DXによるビジネスの変化

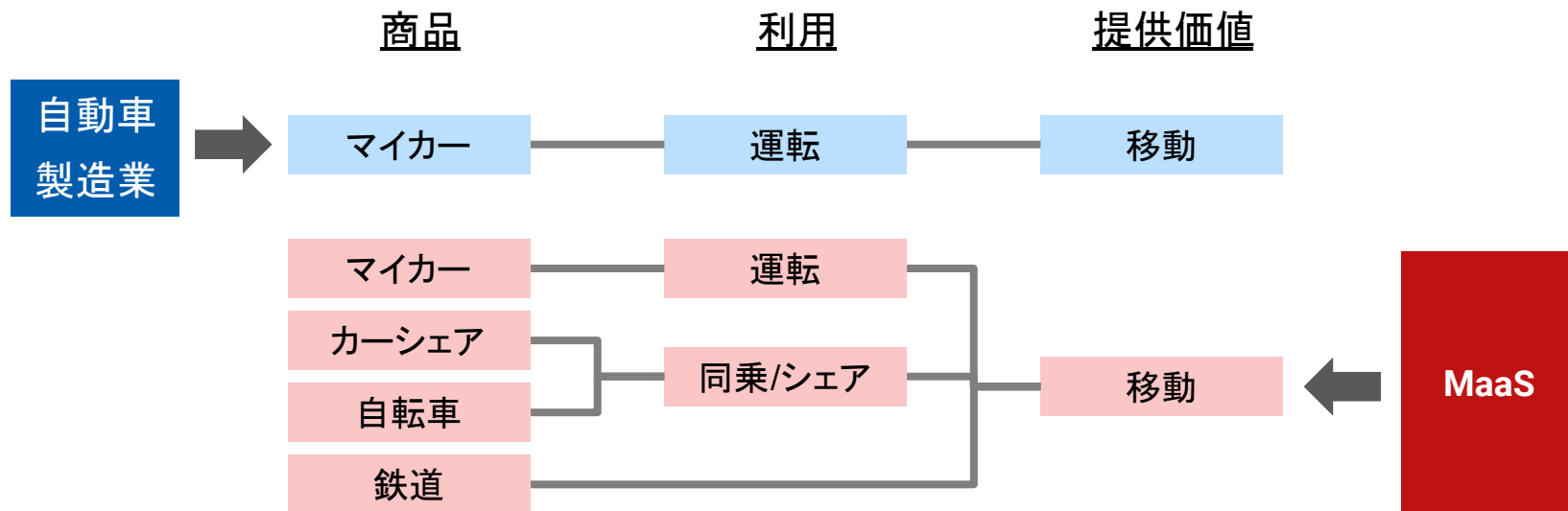
ビジネスモデルの変化

プレイヤーの変化

企業毎のアプローチの違い

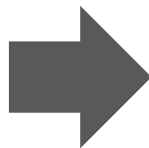


提供価値を軸に「業界」が再編



「産業」から「サービス」へ

産業



aaS

何を生み出したか
(産)

どんな価値を提供するか
(サービス)

DXの実現のために必要な問い

- 自社の顧客は誰か？
- 自社の提供価値は何か？
- 顧客にどのような体験を提供するか？



DXには新たなビジネスの検証が必要

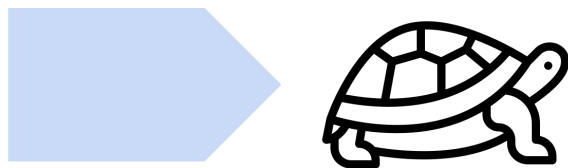


Photo by [Hans Reniers](#) on [Unsplash](#)

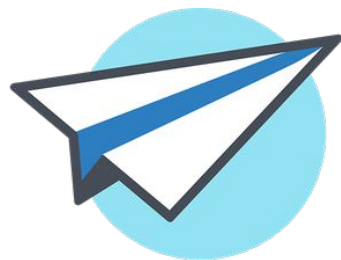
DXビジネス開発 でのSaaS活用例



SaaSがビジネスの検証を加速する



最近のトレンド＝No Code



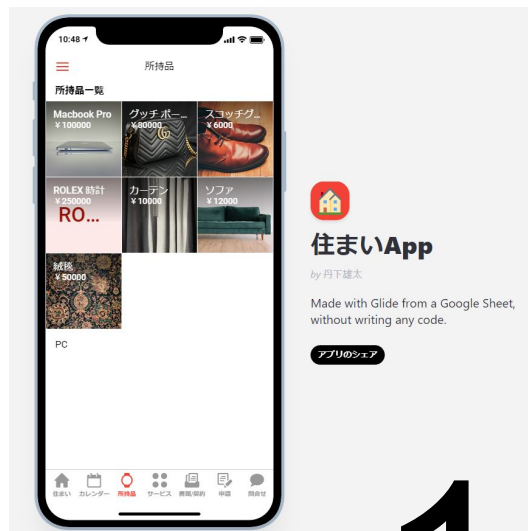
AppSheet

Googleスプレッドシートか
らアプリを生成

(例) AppSheet、glideなど

No Codeでプロトタイピング

住まいApp ☆ 🔒 🔗				
ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール アドオン ヘルプ 最終編集: 3月19日				
100% £ % .0 .00 123 ▼ デフォルト... 10 B I S A				
fx				
	A	B	C	D
1	所持品カテゴリ	サービスカテゴリ	サービス	価格
2	靴	メンテ	靴磨き・補修	¥1500~
3	バッグ	メンテ	バッグ補修	¥1500~
4	カーテン	メンテ	カーテンクリーニング	¥1500~
5	PC	メンテ	PC修理	¥1500~
6	衣服	メンテ	衣服クリーニング	¥1500~
7	ソファ	メンテ	ソファクリーニング	¥1500~
8	絨毯	メンテ	絨毯クリーニング	¥1500~
9	書籍	買取	書籍買取	¥1500~
10	時計	メンテ	時計修理・オーバーホール	¥1500~
11	バッグ	リース	バッグリース	¥1500~
12	靴	買取	ブランド品買取	¥1500~
13	バッグ	買取	ブランド品買取	¥1500~
14	カーテン	買取	ブランド品買取	¥1500~
15	PC	買取	ブランド品買取	¥1500~
16	衣服	買取	ブランド品買取	¥1500~
17	ソファ	買取	ブランド品買取	¥1500~
18	絨毯	買取	ブランド品買取	¥1500~



1時間

最近のトレンド＝No Code



SaaSでフル機能の
ECサイトを構築

Shopifyに関する情報発信

NRIdigital

NEWS CONTENTS TECH BLOG RECRUIT INFORMATION



TOP > TECH BLOG > Shopifyとは - クラウド基盤で実現するマルチチャネルコマースプラットフォーム -

TECH BLOG

NRIデジタル社員が綴るテクノロジーブログ



2020.3.25

Shopifyとは - クラウド基盤で実現するマルチチャネルコマースプラットフォーム -

倉澤 孝明

デジタルマーケティング D2C EC Shopify

D2C 時代に注目されている Shopify

前回の「D2C時代のECソリューションの特徴と進化のトレンド」では、ECビジネスを取り巻く各種ソリューションをご紹介しました。本記事では SaaS 型 EC ソリューションの一つである Shopify にフォーカスを当ててご紹介します。Shopify はカナダ発の大手 EC プラットフォームです。2017年に日本に進出し、2020年1月には日本経済新聞で「アマゾンキラー、ショビファイ―世界で100万社超導入」として紹介されました。翌月には TV 東京のワールドビジネスサテライトでも取り上げられたこともあり注目度がますます上がってきています。

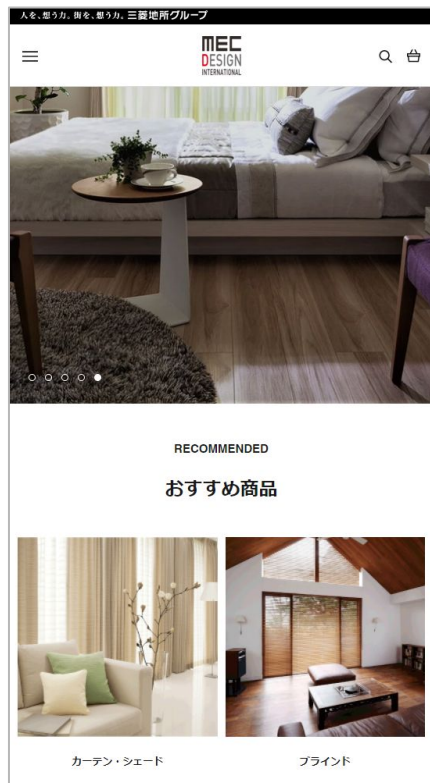


NRIデジタル Tech Blog

<https://www.nri-digital.jp/tech/>

Shopifyの概要だけでなく、DX、D2Cというビジネスのトレンドから、Shopifyを活用したサービス開発の方式までさまざまな情報を発信しています。

No CodeでECサイト



2ヶ月

SaaSを活用することで

高速にサービスを**提供**できる



NRIデジタルのSaaSインテグレーション



複数のSaaSを組み合わせる

Photo by [Fran Jacquier](#) on [Unsplash](#)

複数のSaaSを組み合わせる

デジタルマーケティング



ECサービス



会員管理・コンテンツ管理



アナリティクス



Google Cloud

高度なデジマ対応サイトを高速に実現

デジタルマーケティング

- メール/LINE配信
- 動的コンテンツ配信
- チャット
など



ECサービス

- 商品管理
- ショッピングカート
- クレジット決済
など



会員管理・コンテンツ管理

- 会員登録・管理
- 問合せフォーム
- 静的コンテンツ配信
など



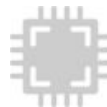
アナリティクス

- 行動履歴の蓄積
- ダッシュボードの構築
- CDPの構築



その他拡張機能

- 来店・来場検知
- QRリーダー



実際のSaaSインテグレーション事例①

NRI不動産DXセミナー



NRI 第2回 不動産業界におけるデジタル・トランスフォーメーションセミナー（不動産DXセミナー）

不動産DXとスマートシティ

スマートシティが社会全体のDXに及ぼす影響とは？

NRIおよびNRIデジタルは「第2回 不動産業界におけるデジタルトランスフォーメーションセミナー（不動産DXセミナー）」を2月17日（月）に開催します。そもそもDXとはなにか、不動産業界においてどのような意味を持つのかを論じた前回セミナーから一歩議論をすすめ、今回のテーマは「デジタルトランスフォーメーションとスマートシティ」です。

この一年で内閣府による「スーパーシティ構想」や国交省による「スマートシティモデル事業」の選定などが進み、スマートシティに対する関心が高まっています。一方で海外に目を向けると、カナダではサイドウォーク・ラボがトロントのウォーターフロントの開発計画を公表しました。中国では国家とメガテック企業が主導してスマートシティの社会実装が進んでいます。

NRIグループの多彩な専門家が、国内外のスマートシティの動向や、スマートシティが社会全体のDXに及ぼす影響を洞察するとともに、日本企業が取り組むべき方向性について提言します。

ご多忙かとは存じますが、みなさまのご参加を心からお待ちしております

- 2020/3/4 イベントレポートを公開しました

開催概要

- 日時：2020年2月17日（月）13:00～17:00（開場12:30）
- 会場：経団連会館 経団連ホール
東京都千代田区大手町1丁目3-2（地図）
- 定員：250名
- 参加費：無料

参加申込

申込みは終了しました。

当日参加いただいた方でアンケートにご協力いただける方はこちらよりご回答をお願い致します。

参加申込は締め切りました



NRI不動産DXセミナー

サイト構築
／フォーム設計

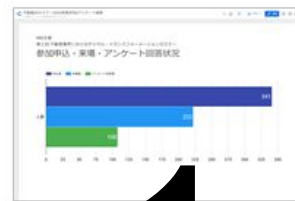
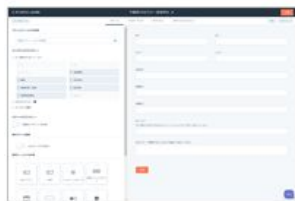
募集メール配信

申込み

来場受付

アンケート

事後
コンテンツ配信



1週間

NRI不動産DXセミナー

サイト構築
／フォーム設計

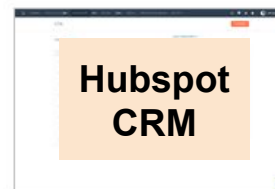
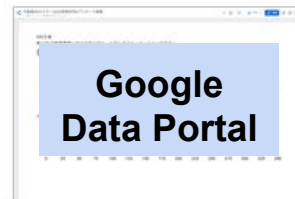
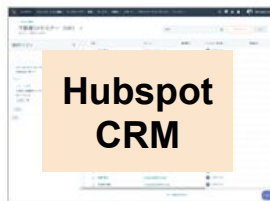
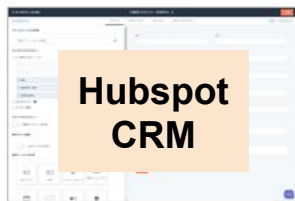
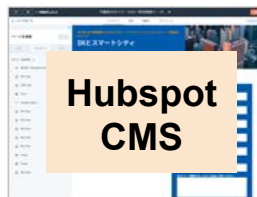
募集メール配信

申込み

来場受付

アンケート

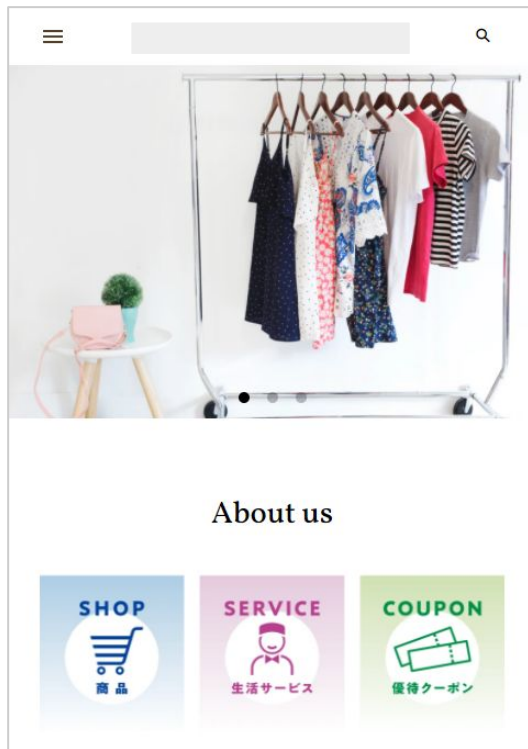
事後
コンテンツ配信



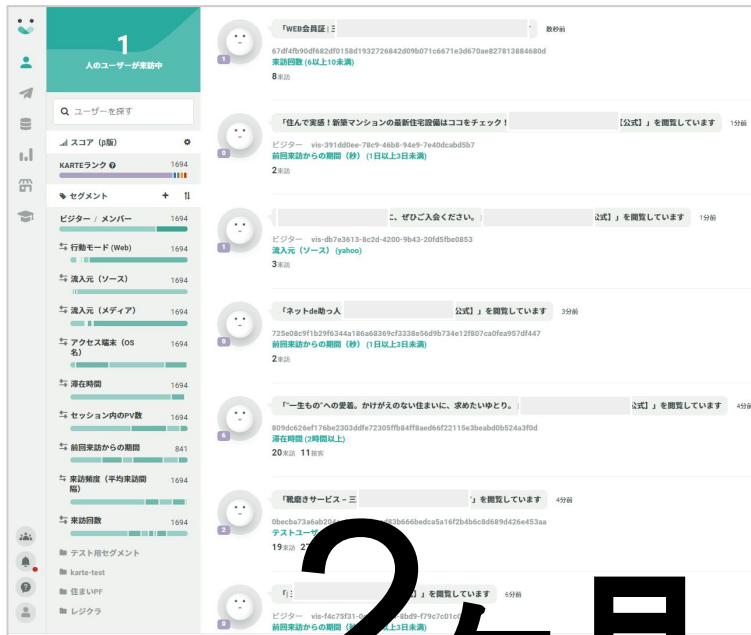
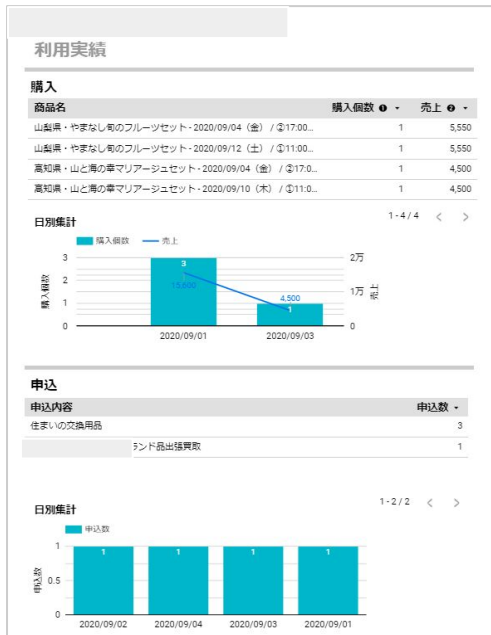
Google BigQuery

実際のSaaSインテグレーション事例②

マンション居住者アプリ(βテスト中)

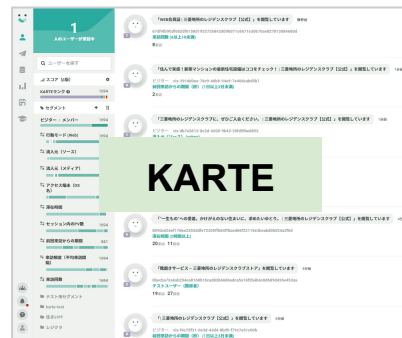
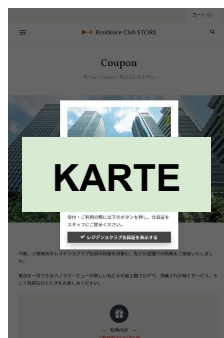
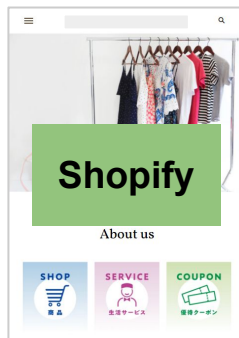


マンション居住者アプリ (βテスト中)



2ヶ月

マンション居住者アプリ(βテスト中)



Google BigQuery

重視しているポイント
「サービス × アナリティクス」

サービスの利用履歴を取得



Analytics360



KARTE
Datahub



Firestore Analytics



BigQuery

[illegible]

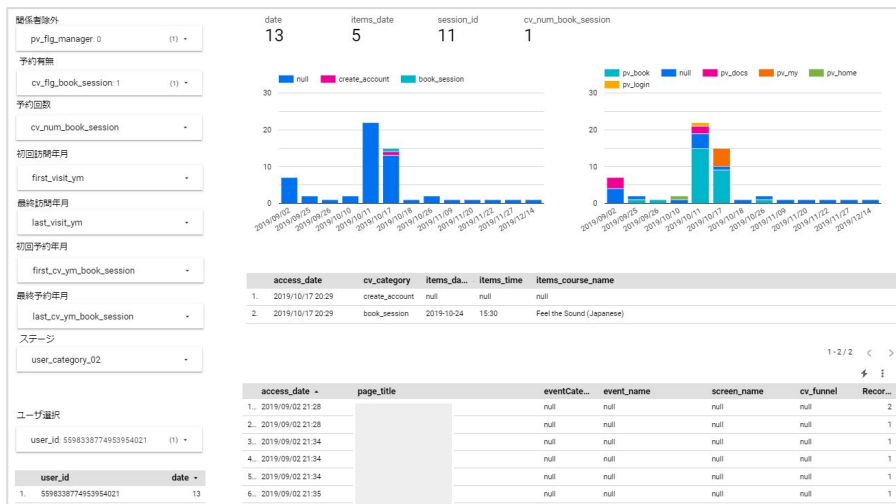
ユーザー一人ひとりの行動を検証



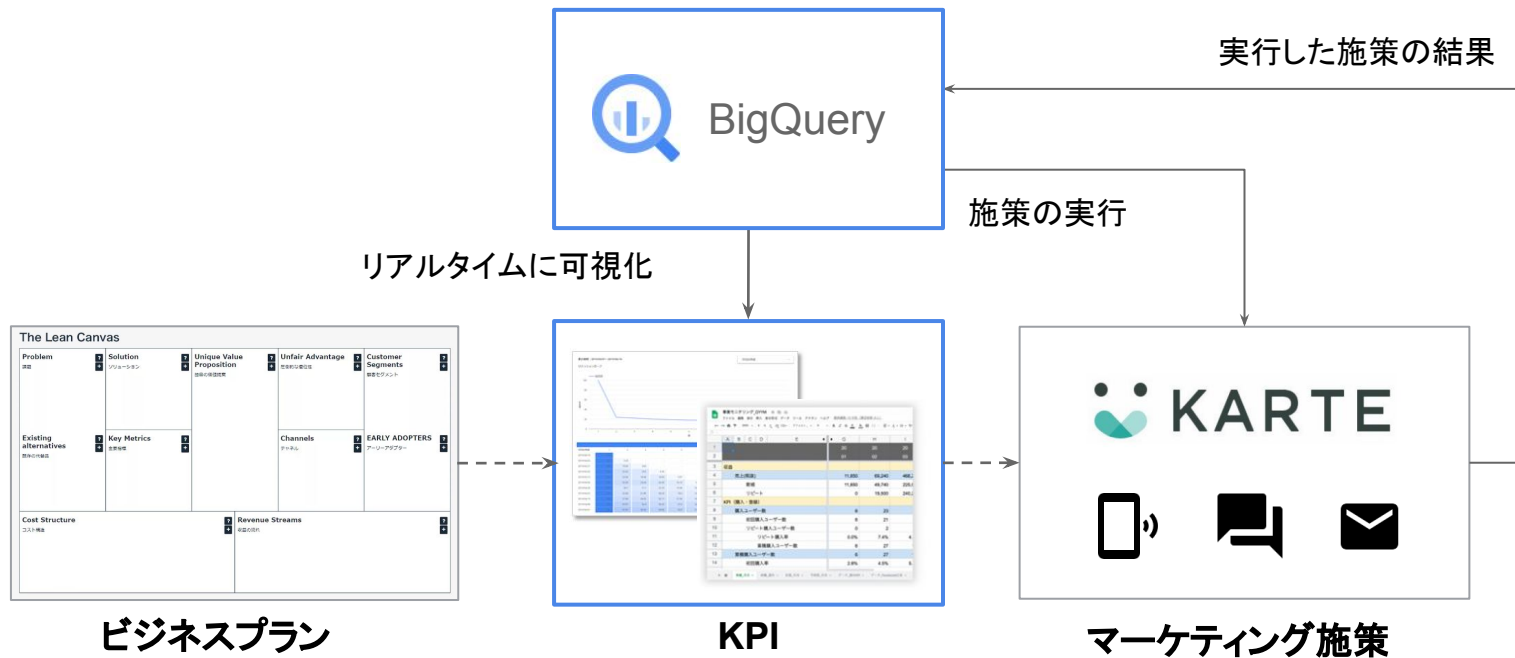
BigQuery



Data Portal



事業計画に沿って可視化



AI技術を活用した分析も可能



BigQuery ML

集約指標

ログ損失 0.1664
ROC AUC 0.9523

スコアのしきい値

確性クラスしきい値 0.1213

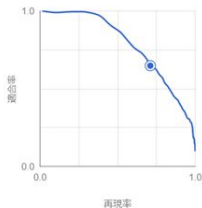
確性クラス	1
確性のクラス	0
適合率	0.6479
再現率	0.7104
精度	0.9320
F1 スコア	0.6777

上のスライダーを使用して、モデルにとってどのスコアしきい値が最適であるかを確認します。

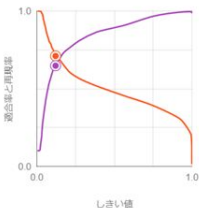
混同行列

実際のラベル	予測ラベル	
	1	0
1	71.04%	28.96%
0	4.32%	95.68%

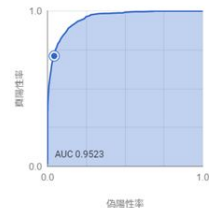
適合率と再現率の曲線



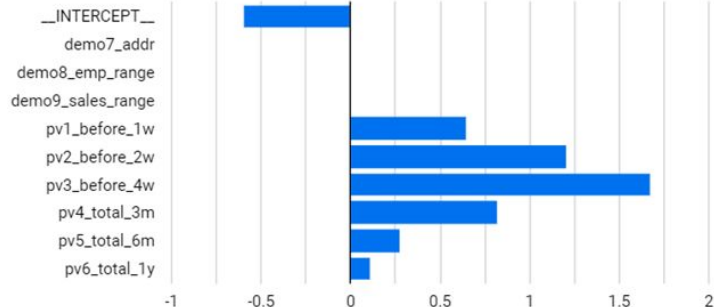
適合率、再現率としきい値



ROC 曲線



weight



SaaSを組み合わせることで

高速にビジネスを**検証**できる

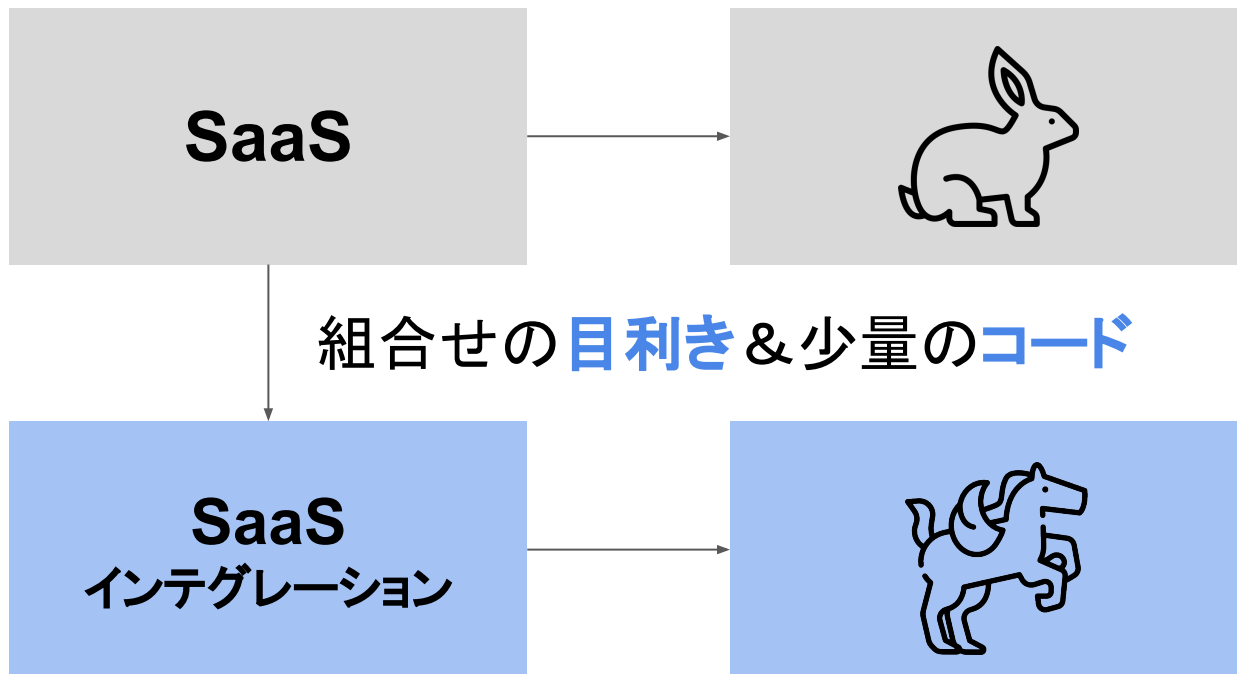


SaaSが変える
ビジネス開発

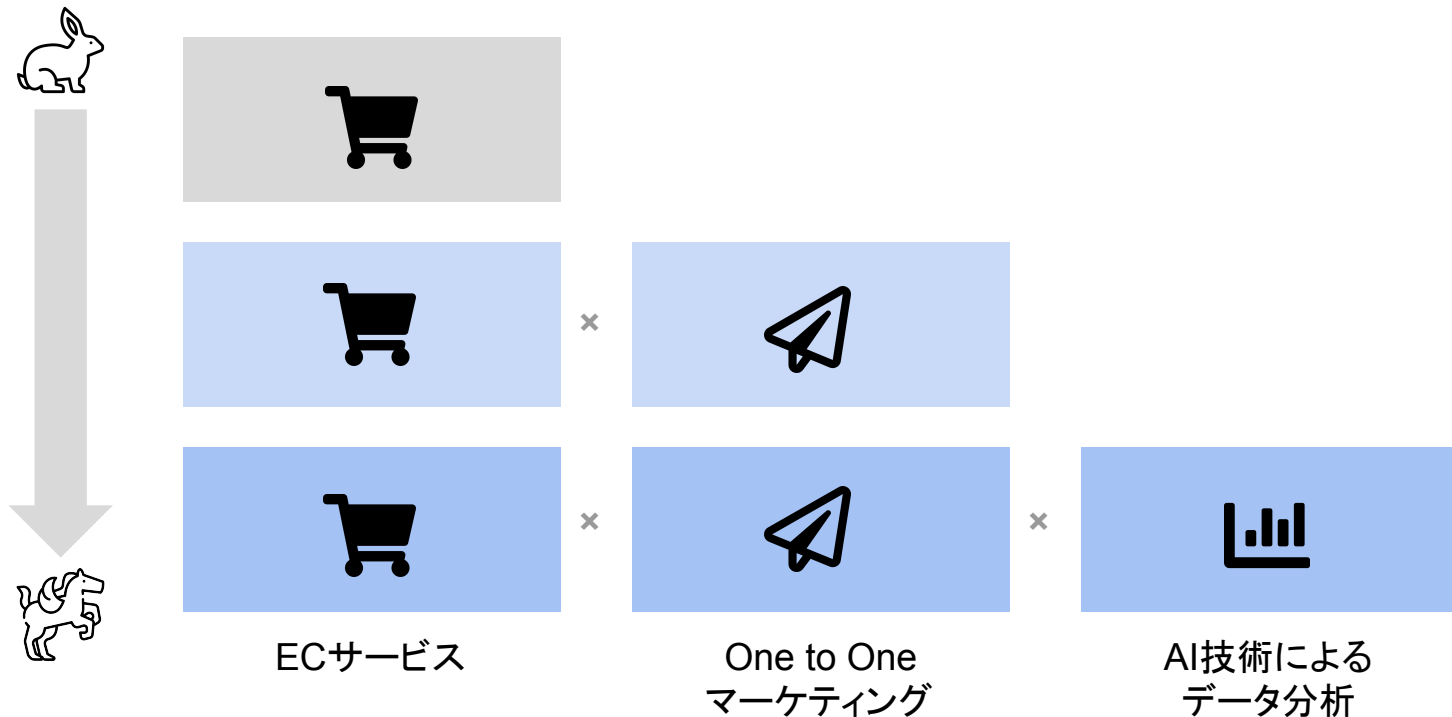


SaaSを活用したDXビジネス開発で感じていること

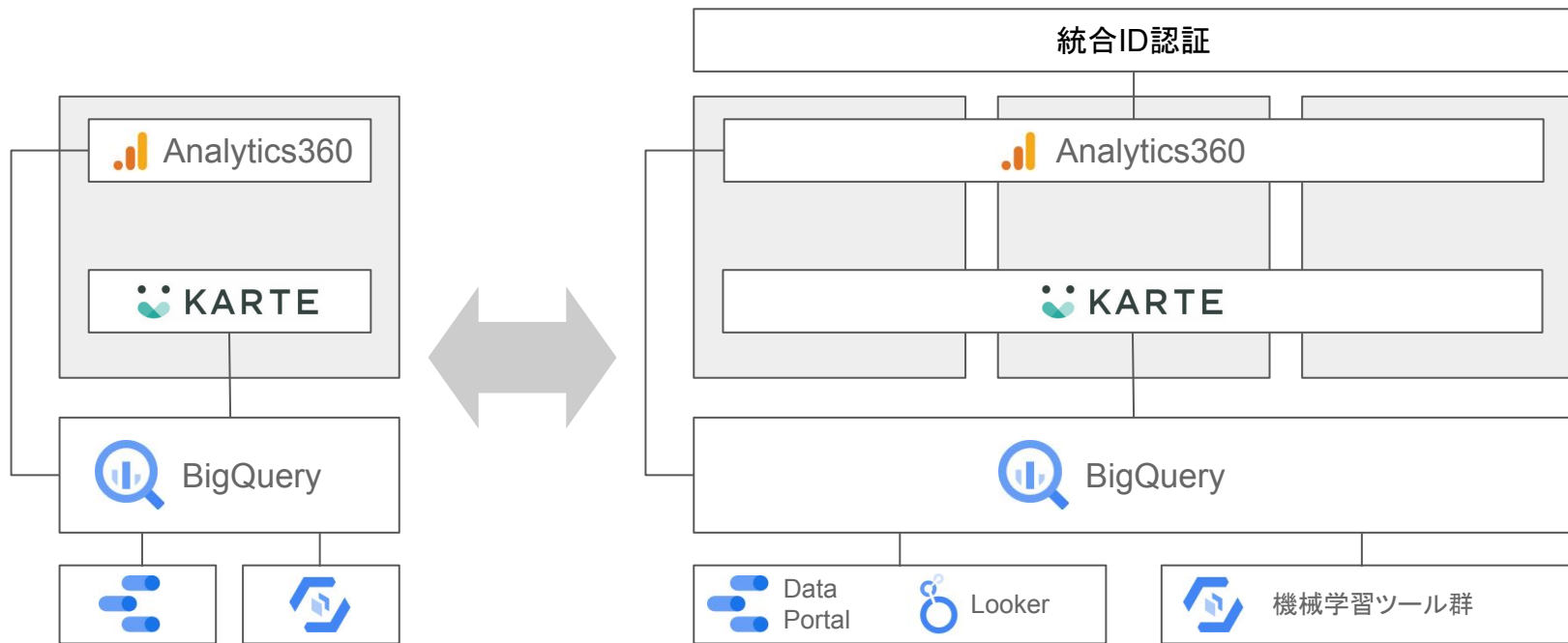
数行のコードで数倍のバリュー



複数のSaaSで開発なしに機能を増強



PoCも本格的な分析基盤も構成は同じ



ビジネス検証の進め方が変わる

古典的な進め方

前提

本番サービスの構築には
時間がかかる

対策

机上でしっかり計画して
成功確率を高める



Photo by [Glenn Carstens-Peters](#) on [Unsplash](#)

デザイン思考的な進め方

本番サービスの構築には
時間がかかる

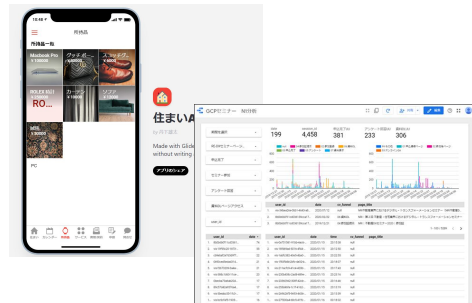
タッパブルプロトタイプで
ユーザのニーズを確認する



SaaS時代の進め方

本番サービスの構築には
時間が**かからない**

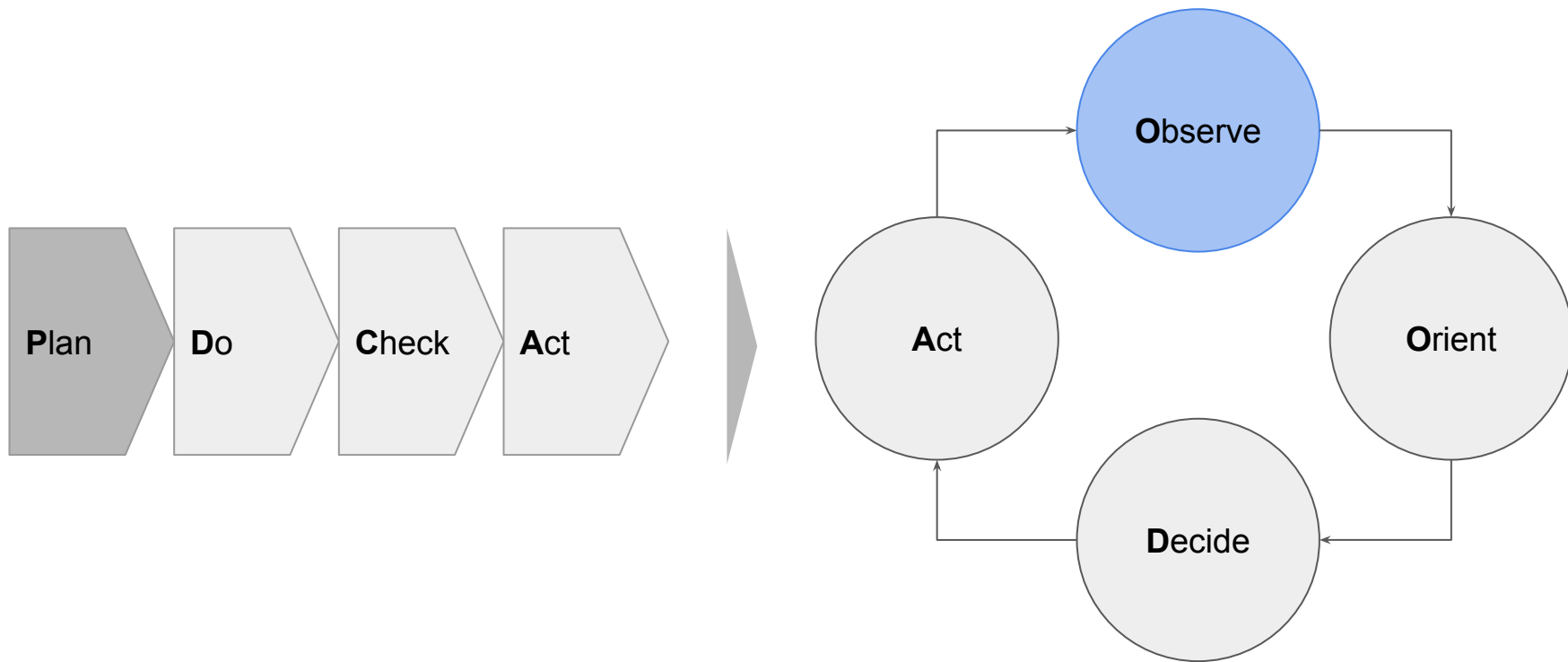
いきなり本番サービス
を提供して評価する



ビジネス検証の進め方が変わる



デジタルでの「Observe」が可能に



本日お話したこと

デジタルトランスフォーメーションの実現に
SaaSをどのように活用するか？

1. DXの実現には**ビジネスの再定義と検証**が必要
2. SaaSは**高速なサービスの提供と検証**が可能
3. SaaSを前提とすると**ビジネス検討の方法論**が変わる

事業探索からビジネスの成長まで並走します

①
DX事業探索



②
ビジネス指標・
ジャーニー設計



③
サービス開発



④
マーケティング
基盤構築



⑤
サービス
グロース支援



Thank you